

## 文化祭と「運動方程式」

小岩利夫

本校の文化祭は、9月下旬に終了しました。今からご案内できないのが残念ですが、その感動を紹介することになります。

中学生は、創作劇と研究発表、高校生は自由な発想で、教室を使った催しや各地の食文化をテーマにした模擬店もありました。また、文化部を中心に、活動をアピールする展示や演奏など、特徴を楽しく出してくれていました。

終わってみると、中3生の創作劇、「ライオンキング」が最優秀賞を、中1生の「三匹の子豚」が特別賞を受賞しました。最終日に行われる校庭の特設舞台では、例年男子校らしさ漂う愉快的催しが、生徒会を中心に行われています。今回は、プロのグループ・フィーマがオープニングを勤めてくれました。女性1人を含む4人のメンバーに、本校の卒業生ヨースケ君がいて、かっこよく決めているのが印象的でした。

演奏の合間に、チーム紹介があ

り、その名前の由来を聞いてびっくりです。フィーマとは、 $F \cdot \Sigma \text{ma}$ と書いて..を $\Sigma$ に置きかえると、 $\Sigma \text{ma}$ となります。この式は運動の法則でもあり、運動方程式（力 $\Sigma$ 運動）にもなっています。

運動の法則とは、 $F$ が力、 $m$ を質量そして $a$ が加速度を表しています。運動が変化する（ $\Sigma \text{ma}$ ）には、それに応じた力（ $F$ ）が必要です。

力といえば、筋肉モリモリの人、重いバーベルを持ち上げる姿を想像しますが、動くものの、運動を変えるとき、変化に応じた力が必要になるのです。

力と加速度の関係を、丁寧に説明しても、中々理解しにくいものです。別の考え方として、感じたパフォーマンスの迫力「力」は、音楽とダンスの綺麗な変化を「運動」だと分かれば簡単でしょう。フィーマの歌と、綺麗に揃ったダンスを見ながら、不思議なパワーに魅かれて、感動したことが、運動方程式も教えてくれたのです。